

令和4年度 上片桐保育園・松川北小学校 架け橋期のカリキュラム

1 年 生					
月	1 学期 (4～5月)				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の生活や環境に慣れ、安心して過ごす。 ・自分からあいさつをしたり相手へ返事を返したりし、クラスの先生や友だちと仲良くなる。 ・みんなで気持ちよく過ごすための約束や決まりを知る。 				
活動例	<ul style="list-style-type: none"> ○学活 (朝の会の進め方、校舎内外の約束、遊具の使い方、給食エプロンの着方、配膳の仕方) ○図工 (粘土・はさみ、のりの使い方) ○算数 (同じ仲間さがし、かずとすうじ、数図ブロックを使って) ○生活 (学校たんけん) 				
10 の 姿 の 実 践 例	<p>学活「ひなんくんれんのれんしゅう(ヘルメットの置き場所をきめよう)」 <input checked="" type="checkbox"/>①健康な心と体 <input checked="" type="checkbox"/>③協同性</p> <p>先生「ヘルメットをかぶって逃げます。すぐにかぶって逃げるために、ヘルメットはどこに置いたらいいかな?」子どもたち「3人ずつで取りに行ったら?」「その間に火が来ちゃう」「保育園の時は自分のロッカーに入れておいて出したよ。」(実際にやってみて)「ロッカーの上だと小さい人は取れないね。」先生「棚の上は小さい人はとれないから、ロッカーの1番下に2こずつ置いてみよう」みんなで意見を出し合っ、ヘルメットの置き場所が決まった。</p>				
	<p>国語「しせいとえんぴつのもちかた」 <input checked="" type="checkbox"/>⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚</p> <p>まず、えんぴつ1本、消しゴム1個を机の上に出して、授業の用意をする。全員が用意できたのを確認してから、姿勢の合言葉をみんなで声に出して、「あしはべったん、せなかはびん、おなかとせなかにグーいっこ」と2回ほど繰り返す。姿勢が整ったら、「えんぴつつまんで くるりんぱ すーとたおして おにいさんゆび まくら」と、鉛筆の持ち方の合い言葉に合わせて確認した。15分やって先生が「終わりだよ」と伝えると、子どもたちは「え～」と残念そう。鉛筆をもって勉強することへのワクワク感が伝わってきた。</p>				
	<p>体育「ぼーるあそび(ドッチボール)」 <input checked="" type="checkbox"/>①健康な心と体 <input checked="" type="checkbox"/>③協同性 <input checked="" type="checkbox"/>⑨言葉による伝え合い</p> <p>赤白に分かれて、5分間ずつ2試合。保育園でもかなり経験を積んできているので、試合をやりながら、「早くボールを投げて。」や「横作戦にしよう。(ボールを投げる方向を変える作戦)」など、同じチーム内で相手にボールを当てる工夫を考え、互いに声を掛け合いながら取り組んでいた。ふわっと弧を描くように投げる子もいるが、より鋭く直線的な投げ方をする子もいて、テンポよく試合が進んだ。</p> <p style="text-align: center;">(⇨年長1期「ころがしドッチボール」)</p>				
環境作り	<ul style="list-style-type: none"> ・弾力的な時間割の設定(見通しを持ちやすくするために朝の時間や時間割の教科を毎日同じにする。) ・子どもの集中する時間や意欲の高まりを大切にして、10分から15分程度の時間割にする。また、学習活動によっては2時間続きで位置付ける。 				
交流	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">校内</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学習の日(1,2年生合同遠足) ・1年生を迎える会(全校) ・なかよし清掃(縦割り:5月23日～7月1日) ・遊びの時間 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">校外</td> <td></td> </tr> </table>	校内	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学習の日(1,2年生合同遠足) ・1年生を迎える会(全校) ・なかよし清掃(縦割り:5月23日～7月1日) ・遊びの時間 	校外	
校内	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学習の日(1,2年生合同遠足) ・1年生を迎える会(全校) ・なかよし清掃(縦割り:5月23日～7月1日) ・遊びの時間 				
校外					
家庭地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学級通信の配布や連絡帳でのやりとりによって、学校での子どもの様子を伝えたり保護者の不安に寄り添ったりして信頼関係を築く。 				



1 年 生

月	1 学期～2 学期初め（6～8 月）	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの友だちや上級生をよく見て、自分でできるようになる。 ・話をよく聞いて、困っていることがあったら自分から伝える。 ・友だちとともに学ぶ楽しさを感じる。 	
活動例	○国語（「くちばし」「おおきなかぶ」・ひらがな） ○算数（ふえたりへったり・たしざん・ひきざん） ○道徳（「とりかえっこ」よりよい学校生活、集団の充実・「やめなさいよ」善悪の判断、自律、自由と責任） ○体育（水遊び）	
10 の 姿 の 実 践 例	生活「あさがおをうえよう」 <input checked="" type="checkbox"/> ③協同性 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦自然との関わり・生命尊重 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧数量や図形、 標識や文字などへの関心・感覚 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨言葉による伝え合い	
	1 年生が育てたあさがおの種を、次の 1 年生へと毎年つないで育てていることを知り、「あさがおを育てたい」という気持ちを高めた。まず鉢に土を入れる。まだ土を入れ終わっていない友だちの所へ行って一緒に土を入れている。4 人の班で種を 5 粒ずつ。全部で 20 粒袋に入っている。先生「保育園で種を植えましたか？」子ども「やったことない。」「初めて。」先生が種のまき方を端的に伝える。子どもは説明を聞いて地面に穴を開ける作業に入った。班長が友だちの掌に種を 5 粒乗せて分ける。別の班は先に穴を開けて 1 人ずつ種をまいたら次の人が蒔く。各々の班でやり方を相談して種を蒔いていた。 （⇨年長Ⅰ期「はたけのおせわ」）	
	図工「いろあそび（染め紙）」 <input checked="" type="checkbox"/> ③協同性 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥思考力の芽生え <input checked="" type="checkbox"/> ⑧数量や図形、標識や文字など への関心・感覚 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨言葉による伝え合い <input checked="" type="checkbox"/> ⑩豊かな感性と表現	
	小物入れの側面に貼るきれいな模様の紙を作る。1 人 2 枚の障子紙を使い、1 枚は四角、もう 1 枚は三角のじゃばら折りにする。折れたら 4 人の班ごとで活動。先生が赤、青、黄色の 3 色の絵の具チューブを 1 本ずつと、カップ 3 つを班ごと用意。自分たちで色水を作る。「少しずつ絵の具を入れてみよう。」「（カップに水を汲んできて）ここに入れていいの？」ちょっと不安そうな顔をして、友だちの様子を見てから恐る恐る絵の具を入れる子もいる。絵の具を溶いて折った紙の角を色水につける。広げると綺麗な模様がついていて大喜び。「みんな 1 人ひとり違うからレインボーで素敵。」「自分が作ったのも他の人が作ったのもきれい。」と振り返った。 （⇨年長Ⅱ期「きれいなたんざくをつくろう」）	
	図工「ぎゅうにゅうぱックをつかって」 <input checked="" type="checkbox"/> ③協同性 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥思考力の芽生え <input checked="" type="checkbox"/> ⑨言葉による伝え合い	
	牛乳パックを使って小物入れを作る。先生が牛乳パックの切る部分に黒い線を引いておいた。その線に沿って切ると、以前絵の具で染めた紙がちょうどよく貼れるようになっている。牛乳パックは厚くて切りにくい。A 君は B 君に切り方のコツを伝えたり、パックの端を押さえて切りやすくしたりしていた。C 君がはさみの使い方に苦戦していると、同じ班の D さんが切り始めの所だけ切る。その後は C 君が自分で切ることができた。班で教え合いながら活動を進める姿が見られた。	
環境作り	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムタイムタイマーを用意し、授業時間の終わりが自分で確認できるようにする。 ・この時間に何をやるかを黒板に示し、子どもが活動の見通しを持てるようにする。 ・自分でやってみるための補助的な教材準備をする。 	
交流	校内	・なかよし清掃 ・遊びの時間 ・体力テスト(6年生、3年生と合同体育) ・ほのぼのカードのやり取り(全校)
	校外	
家庭地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日学級通信を発信し、家庭にタイムリーで子どもの姿が伝えられるようにする。 ・週 1 回、読み聞かせボランティアの方に読み聞かせをしていただき、地域の方との交流を続ける。 ・地域の施設（清流苑）を借りて、プール学習を行う。 	

1 年 生

月	2 学期 (9 ~ 12 月)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちとともに学ぶ楽しさを感じる。 ・ 自分なりのめあてを持って取り組んだり友だちのがんばりを認めたりしようとする。 ・ 自分のために、友だちのために、考えて話したり、行動したりすることができる。 	
活動例	○国語 (「くじらぐも」「じどう車くらべ」・カタカナ・漢字・硬筆習字) ○算数 (たしざん・ひきざん) ○道徳 (「ありがとうがいっぱい」感謝・「おふろそうじ」希望と勇気、努力と強い意志) ○体育 (かけっこ・ボール遊び・なわとび) ○生活 (朝顔の観察・リース作り)	
10 の 姿 の 実 践 例	体育「ダンス」 <input checked="" type="checkbox"/> ①健康な心と体 <input checked="" type="checkbox"/> ②自立心 <input checked="" type="checkbox"/> ③協同性 運動会に向けて1～3年生合同の体育でダンスを行う。各クラスで動画を見ながら練習を積み重ねてきた。入場場面では、1人ひとり自分で決めたタイミングで入ってきて自分が踊る場所に立つ。1回目は周りの友だちの様子を見て一緒に入場。先生が「できるだけバラバラで入ってきます。」と伝え、2回目をやる。自分が入場しようと思ったタイミングに動き出す姿が増えた。1人ひとりで動く入場場面と、全体の振りが揃うダンスの場面で動きのメリハリが出た。 (⇨年長Ⅲ期「運動会ごっこ」)	
	道徳「なかよし月間のこと」 <input checked="" type="checkbox"/> ③協同性 <input checked="" type="checkbox"/> ④道徳性・規範意識の芽生え <input checked="" type="checkbox"/> ⑨言葉による伝え合い 先生「なかよしのこと、友だちのこと、自分の心を大事にしているかな。立ち止まって考えてみよう。」副学籍の児童から、「運動会に参加してみんなが一緒に優しくしてくれて嬉しかった」という手紙が届いたことを伝える。クラスみんなで大事にしたいことを考え、意見を出し合う。子ども「自分、人の命を大切にする。」「心を大切にする。」「体を守る。」子どもたちが真剣に考えた意見を先生がまとめて、1年生のなかよし月間のめあてにした。なかよし月間の終わりに「話を聞いてくれてありがとう。」「ペア学習の時にヒントをくれてありがとう。」等、友だちとの関わりの姿がなかよしの木いっばいに貼られた。(⇨年長Ⅱ期「大事な話」)	
	生活「さつまいもほり」 <input checked="" type="checkbox"/> ②自立心 <input checked="" type="checkbox"/> ③協同性 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦自然との関わり・生命尊重 1畝ずつ班に分かれて芋掘り。班の仲間で話し、まずすべてのツルを取り除く班、1人1つずつ担当して、自分の掘る場所のツルを取り除く班、それぞれのやり方で始めた。シャベルなどの道具は使わず、自分の手で土をかき分けて芋を探す。「見つけたよ。」「土が硬いから手伝って。」と班の友だちに声を掛けながら協力して掘る姿が見られた。奥深くまで芋が育っていて掘るのが一苦労なものもあったが、最後まで自分の手で掘っていた。 (⇨年長Ⅲ期「さつまいもほり」)	
	生活「百人一首」 <input checked="" type="checkbox"/> ②自立心 <input checked="" type="checkbox"/> ④道徳性・規範意識の芽生え <input checked="" type="checkbox"/> ⑥思考力の芽生え <input checked="" type="checkbox"/> ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 先生が五色百人一首のやり方を説明。かるたとは違い、取り札の最初の1文字目を探すことを確認する。札は青色とピンク色の40枚を使う。札を取る時の約束は①おてつきは1回休み②同時に取った時は譲り合い(じゃんけんはしない)③1回だけ読むので取ったらすぐに口を閉じる、の3つ。早速1回戦を班でやってみる。子ども達は読んだ言葉とは違う言葉で聞き取ったり、見つけられずに札を場に置いたままにしたり。2回戦目は取った枚数に応じて班を分けて行く。百人一首のやり方を習得し、子ども達は先生が読む言葉をよく聴こうとしていた。 (⇨年長Ⅳ期「手作りかるた」)	
環境作り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の終わりの時間を「〇時〇分」と伝え、自分でも確認できるようにタイマーをセットする。 ・ 子ども同士で声を掛け合い次の活動へ向かうような言葉がけや環境を教師が整える。 ・ ペア学習や班で話し合いを持ち、解決する場を作る。 	
交流	校内	<ul style="list-style-type: none"> ・ なかよし清掃 ・ 遊びの時間 ・ 低学年合同体育 ・ 音楽会前の見合う会 ・ 2年生と合同焼き芋
	校外	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆり組(年長児)へ運動会の招待状を書く ・ 松川中央小学校1年生とお手紙交流を行う
家庭地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週1回、読み聞かせボランティアの方に読み聞かせをしていただき、地域の方との交流を続ける。 ・ 親子レクリエーションを行い、学校家庭の親睦を深める。 ・ 子ども達が家庭に運動会、音楽会の招待状を書く。 ・ 保護者懇談会で子どもの育ちを家庭と学校で共有し合う。 	



1 年 生

1 年 生					
月	3 学期 (1 ~ 3 月)				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生の仕上げとして気持ちよく終わられるように自分の課題に粘り強く取り組む。 ・ 友だちと互いに成長した姿を認め合い、感謝の気持ちを持って活動に取り組もうとする。 ・ 来入児との関わりから、お兄さんお姉さんになる気持ちを高める。 				
活動例	○国語 (「たぬきの糸車」「どうぶつの赤ちゃん」) ○算数 (大きいかず・なんじなんぶん) ○音楽 (「フルーツケーキ」・「卒業式の歌」) ○体育 (なわとび・マット遊び) ○生活 (五色百人一首、学習発表会のこと)				
10 の 姿 の 実 践 例	<p>算数・国語「おみせやさんごっこをしよう(おかね・ものの名前)」 <input checked="" type="checkbox"/>③協同性 <input checked="" type="checkbox"/>⑥思考力の芽生え</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 <input checked="" type="checkbox"/>⑨言葉による伝え合い</p> <p>先生が1円、5円、10円、50円、100円のお金が印刷された画用紙を1枚ずつ子どもに渡す。それを子どもが見て「530円くらい。」「1,060円」と見当を付ける。A児「1円が10枚あるから10円かな。」B児「10円を10こ集めると100円になる。」友だちが発言したお金の数え方をヒントにペアでお金を数える。10円玉10枚の隣に100とメモをする子もいる。全部数えると「720円」になるペアが多くいた。次時に全体で総額を確認する。先生が国語「ものの名前」を話題にすると、Y児が「いろいろなものの名前を紙に書いて売ろう。」と提案した。他の子どもたちも「やりたい。」と言い、「おみせやさんごっこ」をすることに。パン屋を担当するT児とY児は、学習カードに「しよくパン」「フランスパン」「チョココルネ」等の商品名と値段を相談しながら書く。商品と値段が決まると、画用紙に商品の絵を描く。お店屋さんごっこでは、「おつりは30円だね。」と友だちとやり取りしながら学んでいる姿が見られた。 (⇨年長 Ⅲ期「ごっこあそび」)</p> 				
	<p>生活「来入児1日入学のこと」 <input checked="" type="checkbox"/>②自立心 <input checked="" type="checkbox"/>③協同性 <input checked="" type="checkbox"/>⑤社会生活との関わり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚</p> <p>先生「毎年、この時期に年長さんが小学校へ来ます。1年生が校舎の中を案内したり教えてあげたりします。この会を自分たちで進めていきます。」と伝える。1日入学でやることや会の流れを全体で確認したり、年長さんに招待状を書いたりする。1日入学当日、ペアになって1年生が校舎を案内する。次に校歌を歌って年長さんに知ってもらう。1年生が大事に育ててきた朝顔の種もプレゼント。「とっても大事にしたもの。」と言って年長さんに渡していた。会を進めたり案内したりする姿から、お兄さんお姉さんになろうとする頼もしい姿が見られた。</p> 				
	<p>道徳「ちいさなふとん」 <input checked="" type="checkbox"/>⑤社会生活との関わり <input checked="" type="checkbox"/>⑥思考力の芽生え <input checked="" type="checkbox"/>⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 <input checked="" type="checkbox"/>⑨言葉による伝え合い</p> <p>「ちいさなふとん」は、主人公が小さい時に使っていた布団を赤ちゃんの弟が使うことになり、主人公が感じたこと、さらには自分が「大きくなった」と感じる時について考える。「大事に使っていたから弟も大事に使ってほしい。」、自分が大きくなったと感じるのは「小さい頃のお話をしたり写真を見たりする時。」と自分が感じたことを文で書き、皆に発表していた。</p> <p>道徳「ありがとうフックをつくろう」</p> <p>1年間一緒に生活した友だちにありがとうの気持ちを込めて「いいね」「すごいね」「ありがとう」のメッセージを書く。「Hくんはいつもきゅうしよくとうばんをがんばっていていいとおもいました。」「なわとびができるようになってよかったね。」等、友だちのいいところをよく見て書いている。さらに自分から自分へと、家の人へのメッセージも書く。「かん字をいっぱいおぼえたよ。」「大なわがうまいね。」と自分自身を振り返り、成長を感じながら書いていた。</p> 				
環境作り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共に成長していることを感じられるように、友だちや自分の「いい所、がんばっている所」を振り返ったり相手に伝えたりする学習や活動を仕組む。 ・ ペア学習や班での活動を広げ、クラス全体で考え自分たちで活動を進める機会を作る。 				
交流	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">校内</td> <td>・ なかよし清掃 ・ 遊びの時間 ・ 6年生を送る会 ・ 支部児童会</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">校外</td> <td>・ ゆり組 (年長児) へ1日入学の招待状を書く ・ 来入児1日入学</td> </tr> </table>	校内	・ なかよし清掃 ・ 遊びの時間 ・ 6年生を送る会 ・ 支部児童会	校外	・ ゆり組 (年長児) へ1日入学の招待状を書く ・ 来入児1日入学
校内	・ なかよし清掃 ・ 遊びの時間 ・ 6年生を送る会 ・ 支部児童会				
校外	・ ゆり組 (年長児) へ1日入学の招待状を書く ・ 来入児1日入学				
家庭地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み聞かせボランティアの方に1年間お世話になった感謝のメッセージを書き、渡す。 ・ 1年間の学校での成長の様子を参観日でお家の方に見てもらう。 				